JAPAN COAST GUARD
Mobile Cooperation Team

ジブチ沿岸警備隊等に対する能力向上支援
（活動概要）

１　日程
令和8年9月 25 日（金）～10 月2日（金）

２　場所
ジブチ共和国（ジブチ）

３　派遣職員
海上保安庁 MCT（Mobile Cooperation Team）2名

４　参加者
ジブチ沿岸警備隊（DCG：Djibouti Coast Guard）等 35 名

５　活動概要
MCT は IOM（International Organization for Migration：国際移住機関）の枠組みを通じて、ジブチ沿岸警備隊（DCG）等を対象に、海上における多人数遭難者発生時の捜索・救難に係る能力向上支援を実施しました。

研修では、捜索・救難対応手順ワークショップ、ロープワーク、搬送法、救助資器材取扱い等、基礎的技能の能力向上を図るとともに、DCG や自治体等の陸上関係機関が連携し、洋上での救助活動、救助した遭難者の陸上での治療の優先順位づけ、心肺蘇生法(CPR)の実施、遭難者の容態に係る関係機関への情報伝達等、一連の活動をシームレスに遂行する総合的な想定訓練を実施しました。

海上保安庁では、引き続き「自由で開かれたインド太平洋（FOIP）」の実現 に向け、各国の海上保安機関との連携・協力関係を強化していくとともに、インド太平洋沿岸国への能力向上支援を推進してまいります。



対応手順ワークショップ



個別訓練（搬送法）



想定訓練（遭難者救助）



想定訓練
（救助した遭難者の治療の優先順位づけ）



想定訓練（医療機関への引継ぎ）



閉講式